

第3号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策結果報告書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 〒210-0866
 住 所 川崎市川崎区水江町4-9
 氏 名 鹿島道路(株)・日本道路(株)・世紀東急工業(株)
 川崎アスコン共同企業体
 統括所長 畑中 聖司

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第10条第1項の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	鹿島道路(株)・日本道路(株)・世紀東急工業(株) 川崎アスコン共同企業体		
主たる事務所 又は事業所の所在地	川崎市川崎区水江町4-9		
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	E	製造業
	中分類	17	石油製品・石炭製品製造業
主たる事業 の内容	舗装材料製造業		
事業者の規模	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量	2,491	k l
	<input type="checkbox"/> 自動車の台数		台
	<input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂

(第2面)

計画期間及び報告年度	平成27年度～平成30年度 (報告年度 30年度分)
温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第2号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況	別添 指針様式第2号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第2号のとおり
備 考	

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 報告書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名(法人にあっては、その代表者)を記載し、押印することに代えて、本人(法人にあっては、その代表者)が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策結果報告

1 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成状況 (第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の状況 (排出係数固定)

ア 計画期間の温室効果ガスの排出の量

	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標排出量
排出量	(実) 6,324 t-CO ₂ (調) 6,338	(実) 6,038 t-CO ₂ (調) 6,051	(実) 5,975 t-CO ₂ (調) 5,988	(実) 4,894 t-CO ₂ (調) 4,907	(実) 6,260 t-CO ₂
削減率		(実) 4.5 % (調) 4.5 %	(実) 5.5 % (調) 5.5 %	(実) 22.6 % (調) 22.6 %	(実) 1.0 %

イ 計画期間の温室効果ガスの排出の量に係る原単位等の値

原単位の 活動量	合材・破砕製造量		単位	t-CO2/t	
	基準年度	第1年度	第2年度	第3年度	目標年度の値
排出量 原単位等の値	0.02938	0.02788	0.02766	0.02726	0.02909
削減率		5.1 %	5.9 %	7.2 %	1.0 %

ウ 計画期間の温室効果ガスの排出の量の状況についての説明

第1年度	乾燥炉内の定期的な清掃、適正な加熱温度により実排出量を4.5%削減することができた。
第2年度	乾燥炉内の定期的な清掃、適正な加熱温度、合材サイロを用いた連続運転により実排出量を5.5%削減することができた。
第3年度	今期は製品製造量も少なかったためエネルギー消費も少なくなり温室効果ガス排出量22.6%削減となった。また新型脱臭炉に入れ替えたことにより原単位値で7.2%削減することができた。今回初めて川崎市の「地球温暖化対策(3か年)」を行いました。今まで漠然と維持管理を行っていましたが管理シート及び川崎市からの指導により排出エネルギーを削減することができた。これからも無駄をなくすように注意してプラントの維持・管理を行います。

(2) 温室効果ガスの排出の量の状況 (全社目標)

--

3 温室効果ガスの排出の量の削減目標の達成するための措置の実施状況

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の実施状況

事業所等 (第1号、第2号、第4号該当者等)	計 画	<input type="checkbox"/> 燃焼・乾燥設備の管理 <input type="checkbox"/> 熱交換器の管理 <input type="checkbox"/> 空調設備の管理 <input type="checkbox"/> 照明設備の管理 <input type="checkbox"/> 事務用機器の管理
	第1年度	<input type="checkbox"/> 燃焼・乾燥設備の管理 乾燥炉内の定期的な清掃 <input type="checkbox"/> 熱交換器の管理 熱交換器の定期的な清掃 <input type="checkbox"/> 空調設備の管理 適切な温度設定 (22度) <input type="checkbox"/> 照明設備の管理 場内照明更新時にLEDを採用 (130台)
	第2年度	<input type="checkbox"/> 燃焼・乾燥設備の管理 乾燥炉内の定期的な清掃、燃焼設備周りの清掃、各バーナのガス使用量の把握 <input type="checkbox"/> 熱交換器の管理 熱交換器の定期的な清掃、腐食部分の補修 <input type="checkbox"/> 空調設備の管理 適切な温度設定 (22度) <input type="checkbox"/> 照明設備の管理 無駄な照明の消灯
	第3年度	<input type="checkbox"/> 燃焼・乾燥設備の管理 乾燥炉内の定期的な清掃、燃焼設備周りの清掃、各バーナのガス使用量の把握 <input type="checkbox"/> 新型熱交換器に入替 <input type="checkbox"/> 空調設備の管理 適切な温度設定 (22度) <input type="checkbox"/> 照明設備の管理 無駄な照明の消灯
自動車等 (第3号該当者等)	計 画	
	第1年度	
	第2年度	
	第3年度	

4 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置の実施状況

計 画	なし
第1年度	なし
第2年度	なし
第3年度	なし

5 その他地球温暖化対策の推進への貢献の実施状況

計 画	保有するプライベートバスにおいて、原料である骨材・砂の搬入とリサイクル製品の搬出を船舶による海上輸送で行うことにより、トラックによる陸上輸送を減少させ、環境負荷の低減に貢献している。
第1年度	船舶による原料の搬入、製品の搬出を継続中。
第2年度	船舶による原料の搬入、製品の搬出を継続中。
第3年度	船舶による原料の搬入、製品の搬出を継続中。

6 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績（排出係数反映）

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

(実)	4,804	t-CO ₂
(調)	4,815	

イ 第3号該当者等

(実)		t-CO ₂
(調)		

(2) 事業所等单位（第1号、第2号該当者等）

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
川崎アスコン共同企業体	川崎市川崎区水江町4-9	1741	舗装材料製造業	4,804 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500kl 未満	
300～400kl 未満	
200～300kl 未満	
100～200kl 未満	
100kl 未満	

(3) 事業所等单位（第4号該当者等）

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t以上（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量（二酸化炭素換算）が3,000t未満（二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。）の事業所の数

事業所数	
------	--